

広報 しぶかわ

SHIBUKAWA PUBLIC RELATIONS

— 主な内容 —

新年のごあいさつ	2
特集・新春座談会「誰もが安心して暮らせるまちを目指して」	4
高齢者移動支援センターを開設しました	7
聖火リレーのルートが決定	8
みんなのひろば	10



ねずみのおひなをこしらえて
元気に子年を迎えたよ

共生社会の実現に向けて



渋川市長

高木 勉

明けましておめでとございます。皆さまにおかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

今年はいよいよ、東京2020オリンピック・パラリンピックが開催され、本市においても4月1日、伊香保温泉石段街で聖火リレーの出発式が行われます。また、ニュージラード、モーリタニアとホストタウンとしての交流も積極的に進め、世紀の祭典を市民の皆さんと一緒に盛り上げていきたいと思えます。

特にニュージラードとは共生社会ホストタウンになっており、五輪後もレガシーとしてその精神を継承

し、障害者スポーツへの理解やパラリンピアンとの交流を通じ、『心のバリアフリー』を進めていきたいと思えます。

障害や性別、年齢、国籍、文化など、さまざまな立場や違いを互いに理解し、すべての人が助け合い共に生きていく「共生社会」を目指し、このまちの一人一人が幸せを感じ、未来に希望を持ち安心して暮らすことのできるまちづくりを市民とともに進めてまいります。

新時代の令和2年が、皆さまにとりまして、健康で幸多い1年となりますようご祈念申し上げます。新年のごあいさついたします。

今年の干支は「子」

今年の干支は「子」で、動物に当てはめると「ねずみ」になります。

子年は、新しく12支の干支のサイクルがスタートする年です。「子」は、新しい生命が種子の中に兆し始める状態を表しているといわれていて、新しい未来への大いなる可能性を感じさせてくれます。

また、ねずみは、子どもをたくさん産むことから「子孫繁栄」の象徴といわれています。子年にあやかり、本年が、人口減少対策のきつかけとなる1年になることを願います。





市政のチエツクに務めます



渋川市議会議長
石倉 一夫

明けましておめでとございます。年頭に当たり、市民の皆さまに謹んで新年のごあいさつを申し上げます。皆さまには、日ごろから市議会に対する温かいご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

近年は、地震や異常気象による予測をはるかに超える自然災害が多発しております。県内でも、昨年10月には、台風19号などによる大きな災害に見舞われました。被災された皆さまには、心からお見舞い申し上げます。

さて、本市では、喫緊の課題である人口減少対策や少子高齢化社会へ

の対応などに係るさまざまな施策や事業を推進しております。

このような中、市政のチエツク機関として、議会が果たす役割と責任を自覚し、市の将来像である「やすらぎとふれあいに満ちた、ほっと、なまち」の実現を目指し、全力で取り組む所存であります。

本年も市議会に対しまして、相変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、この1年が皆さまにとって輝かしい年となりますようご祈念申し上げます。年頭のごあいさつといたします。



12月6日と13日に赤城公民館で行われた「ちりめんで作る千支(子)教室」で、受講者がねずみ細工を作成しました。

誰もが安心して暮らせるまちを目指して



津久井 ヒロさん

昭和8年生まれ。家族の勧めで、平成31年1月に自動車運転免許証を返納

津久井 私は昨年、運転免許を返納しました。幸い近くに娘がいるので、今のところ買い物などに困ることはありませんが、免許を返納したため、バスなどで移動しなくてはならない人は、荷物を持ちったり、大変な思いをしているのではないのでしょうか。

バス停や駅も歩いて行くには遠いので、どうしても家にこもりがちになってしまいますが、最近では、地域の体操教室などに行つて体を動かす

さまざまなお取り組みで高齢者の移動手段を支援

今年、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が行われます。市は、ニュージールランドを交流相手国とする共生社会ホストタウンとなり、これを契機に、誰もが安心して暮らすことのできる共生社会の実現を目指していきます。

新年初めの今号特集では、聴覚に障害のある人、運転免許証を返納した高齢の人、また、日本で暮らす外国出身の人にお集まりいただき、それぞれの立場から、共生社会に関してお話を伺いました。

詳しくは、**本秘書課**（☎2182）へ。



高木 勉市長

市長 家にもついているのは健康上よくないので、ぜひ、外に出てください。市では、高齢者が安心して車に乗れるように、急加速や急発進を防止する装置の設置費の補助を行っています。

また、電車やバスの乗り継ぎなどが分からない人に、最適な移動手段を電話で案内する「高齢者移動支援センター」を市役所内に開設しました。免許を返納しても、高齢の人が生活に困らないような支援をしていきたいと思っています。



渋川駅前プラザに配置してある音声翻訳機。自国語のままでお互い話ことができ、74言語に対応



座談会には手話通訳者も同席。終止和やかな雰囲気の中でお互いの意見や考えを話し合いました

市長 災害時には、障害のある人、高齢者、乳児など、支援を必要とする人に、いかに早く手を差し伸べることができかが重要です。これには、人と人とのコミュニケーションが大切で、特に行政や消防などに携わる人が基本的な手話を身につけることも必要だと思いますし、そういった社会にならないといけないと思います。誰もが同じように生活ができるようにしていく、まさにそれが「共生社会」だと考えています。

奥泉 障害のある人にとり、災害時、特に避難所での配慮が必要だと思います。私は耳が不自由なので、防災行政無線などからは情報を得ることができません。なので、コミュニケーションボードなど、視覚的に情報が得られるものがあればよいと思っています。他にも、コンビニ、スーパー、銀行などにメモ帳などがあり、筆談ができるとよいですね。病院の予約なども、電話だけではなく、メールやファクスできるとありがたいです。

手話は重要なコミュニケーションスキル



奥泉 志帆さん

聴覚に障害を持つが、現在金融機関に勤務。自宅のアトリエで油彩画などを制作

奥泉 平成30年に自宅にギャラリーを開設して、障害のあるなしに関わらず誰もが交流できる場を作り、ここをアトリエとして油彩画などの創作活動をしています。こういった場所がもっと増えると思います。

オリンピック・パラリンピックのレガシーを残す



マウゼル・ダニエラ・エレナさん

在日15年。ルーマニア出身。市国際交流協会での外国人の生活相談などを実施

市長 オリンピックを機に、地方都市にも外国人がたくさん来るでしょうから、外国語表記、しかも多言語のものが必要ですね。渋川駅前プラザでも、外国語案内ができるようにしていきたいと思っています。

マウゼル 日本に住んでいる外国出身の人から、出産や子どもの学校の入学手続などが難しいという相談を受けます。観光などで初めて渋川を訪れた人も、案内板などに外国語表記が少ないため、困っている姿を見かけます。渋川駅前にもっと外国語表記を増やしたり、英語が話せるガイドがいるとよいですね。

多言語化でおもてなし



応援フラッグを掲げてみんなで記念撮影

市長 本日はありがとうございます。私は、オリンピック・パラリンピックを契機に、レガシー（遺産）を残していきたいと思っています。子どもから高齢者まで、また、障害のある人や外国出身の人などが、世代や国籍を超えて交流できる場が身近にあり、そこに人が集まって、お茶を飲んだりお祭りなどを楽しんでいければよいですね。また、多くの人に渋川を訪れてもらい、市民の皆さんと多文化交流していたとき、渋川市を共生の都市にしていきたいと思っています。

津久井 家の近くにも、空き地に花や緑を植えている場所がありますが、憩いの場になります。ぜひ続けていってほしいですね。
マウゼル 渋川には、温泉やお祭りなど、楽しめる場所がたくさんあります。自然がとても豊かですし、もっと自慢してもよいのではないのでしょうか。

4月から国民健康保険税・後期高齢者医療保険料の仮徴収を行います

令和2年度の国民健康保険税と後期高齢者医療保険料の仮徴収(年金天引き)を、4月から行います。

納付方法の変更を希望する人は、1月中に手続きを行ってください。

■仮徴収とは

令和2年度の保険税(料)は、被保険者の前年中の所得と令和2年4月1日現在の世帯の状況により算定されます。また、年間の保険税(料)は、令和元年中の所得が確定した7月に決定します。

このため、4・6・8月の保険税(料)は、令和元年度の保険税(料)を基にした仮の金額(仮徴収額)で徴収を行います。

■仮徴収の対象者・徴収方法

仮徴収の対象は、加入している保険ごとに異なります。詳しくは下図で確認してください。

※徴収方法には、年金からの天引きにより保険税(料)を納めていただく特別徴収と、納付書または口座振替により保険税(料)を納めていただく普通徴収の2種類があります

■保険税(料)の平準化を行います

4・6・8月の仮徴収額と10・12・2月の本徴収額の

金額の差が一定額以上になると見込まれる人は、特別徴収額ができるだけ均等になるよう、6月と8月の仮徴収額を変更することがあります。

■納付方法の変更を希望する人はお早めに手続きを
年金からの天引きではなく、口座振替に納付方法を変更することができます。(納付書による納付への変更はできません)

希望する人は、保険年金課または各行政センターで手続きをしてください。

ただし、口座振替ができなくなった場合は、年金からの天引きが再開される場合があります。

持ち物 ①被保険者証 ②印鑑 ③口座振替依頼書の本人控(新規で口座振替の申込をした人)

申請期限 1月31日(金)

※4月の仮徴収から変更を希望する人の期限です

■年金からの天引きに該当しない場合は

令和2年度は、納付書または口座振替で納付していただきます。納期は7月から翌年2月までの毎月で、年間8回となります。

令和2年度の保険税(料)は7月に決定し、7月中旬に改めて通知書などを送付します。

詳しくは、☎保険年金課(☎2429)へ。

令和元年10月1日までに仮徴収の要件を全て満たした世帯・人が対象となります

国民健康保険税

仮徴収の対象となる世帯

- ①世帯主の介護保険料が特別徴収されている
- ②世帯主が国保に加入している
- ③世帯の国保加入者の全員が65歳以上75歳未満
- ④世帯主の特別徴収対象年金額が年間18万円以上
- ⑤介護保険料と国保税の合計が、世帯主の特別徴収対象年金額の2分の1を超えない
- ⑥年度内に75歳になる加入者がいない
- ⑦納付方法変更申出により普通徴収(口座振替)に変更していない

既に年金から天引きされている世帯

令和2年2月の年金から天引き(特別徴収)された金額と同額を4・6・8月に仮徴収します

令和2年4月から新規で年金からの天引きとなる世帯

これまで普通徴収で納付していた令和元年度の年間保険税を年金支給回数(6回)で割った額を4・6・8月に年金から仮徴収します

後期高齢者医療保険料

仮徴収の対象となる人

- ①介護保険料が特別徴収されている
- ②特別徴収対象年金額年間18万円以上
- ③介護保険料と後期保険料の合計が、世帯主の特別徴収対象年金額の2分の1を超えない
- ④納付方法変更申出により普通徴収(口座振替)に変更していない

既に年金から天引きされている人

令和2年2月の年金から天引き(特別徴収)された金額と同額を4・6・8月に仮徴収します

令和2年4月から新規で年金からの天引きとなる人

これまで普通徴収で納付していた令和元年度の年間保険料を年金支給回数(6回)で割った額を4・6・8月に年金から仮徴収します

高齢者移動支援センターを開設しました

路線バスや鉄道、タクシーなどを市民の皆さんに効率よく利用してもらえよう、相談者に応じた移動手段を案内する「高齢者移動支援センター」を開設し、公共交通に関するサポートデスク業務をスタートしました。

自家用車以外の移動手段について相談したい人は、お気軽にお問い合わせください。

詳しくは、**交通政策課(☎22264)**へ。



開設場所 交通政策課内
 ※本庁舎1階総合型ワンス
 トップサービスコナーでも承ります
専用電話番号 012019131123
 ※通話料金はかかりません
 ※1月6日(月)午前8時30分から利用可能です
 ※利用可能時間は、開庁日

の午前8時30分〜午後5時15分

〈相談の一例〉

- ・自宅から目的地まで行くにはどのような交通手段があるのか
- ・運転免許の返納を考えているが、返納後の支援制度について教えてほしい
- ・公共交通機関の利用料金を教えてほしい

を教えてほしい

- ・路線バスに乗りたいが乗り方に不安があるので教えてほしい
- ・通院や買物に行くのに路線バス以外の方法はないか教えてほしい
- ・温泉シャトルバスや老人福祉センターバスの利用方法を教えてほしい

路線バス「北橋循環線」にバス停「有馬茂沢」を新設

市道「有馬辰巳町線」沿い有馬地内に、下図のとおりバス停「有馬茂沢」を新設しました。

外出の際は、ぜひ、路線バスをご利用ください。

停留所の名称 有馬茂沢
運行事業者 日本中央交通(株)
問合せ先 **交通政策課(☎22264)**



12月補正予算の概要 (単位:千円)

会計名	補正前 予算額	12月補正 予算額	補正後 予算額
一般会計	38,112,937	113,167	38,226,104
国民健康保険 特別会計 (診療施設勘定)	147,008	-1,122	145,886
介護保険 特別会計	8,770,142	108,701	8,878,843
伊香保温泉 観光施設事業 特別会計	238,393	1,292	239,685
交流促進 センター事業 特別会計(※)	20,139	0	20,139
下水道事業 特別会計	2,685,405	-2,579	2,682,826
農業集落 排水事業 特別会計	1,190,397	2,771	1,193,168

※交流促進センター事業特別会計は、債務負担行為のための予算額の変更はありません

令和元年度12月補正予算の概要をお知らせします

12月市議会定例会・第1回臨時会で議決された補正予算のうち、一般会計の主な事業をお知らせします。

〈主な事業〉

■東京2020オリンピック・パラリンピック推進事業 (378万3千円)

■聖火リレー出発式の開催

など、東京2020オリンピック・パラリンピックを盛り上げるイベントを開催します。

■救急医療体制の充実に向けた検討を推進(7万4千円)

ドクターカーの導入など、

救急医療体制の充実に検討する委員会を設置します。

■子持公民館別館の改修工事(1億1375万1千円)

■市民救急活動支援員の養成人数を拡大(17万2千円)

■適正な行政事務を執行するための委員費用・研修会を開催(13万7千円)

■ゼロ市債を活用した事業実施(1億2534万5千円)

令和2年度に完了予定の事業を令和元年度に前倒しして着手します。

詳しくは、**本財政課(☎22414)**へ。

オリンピック聖火リレーのルートが決定しました

東京2020オリンピック聖火リレーのルートが決まりました。本市では、4月1日(水)に実施され、伊香保温泉石段街をスタートし、食の駅ぐんまをゴールとする1.3キロを、7人の聖火ランナーが走ります。リ

レーの開始時刻やランナーは、今後発表されます。また、本市は、県内2日目の出発地のため、石段街で出発式を行います。詳しくは、[本](http://gunma-sports.jp/)オリンピック推進室(☎221880)へ。

本市関係者としては、唐澤剣也さん(小野上地区出身)が聖火ランナーに内定しました。



唐澤剣也さん

■唐澤さんコメント
「応援してくださっている皆さんに感謝の気持ちを走りを通して伝えたいと思います」

観光大使の活躍を紹介!

市の魅力を広く発信するため、市にゆかりのある15人の著名人を「日本のまんなかしぶかわ観光大使」に委嘱し、それぞれの活躍分野などで市の宣伝に貢献していただいています。

今回、2人の大使の活躍を紹介します。詳しくは、[☒](mailto:info@city-nakanaka.jp)観光課(☎22873)へ。

洪川清彦さんが助演男優賞を受賞

日本で劇場公開された優秀な映画、出演者などを表彰する「第32回日刊スポーツ映画大賞」で、観光大使の洪川清彦さんが助演男優賞を受賞しました。



映画「半世界」の洪川さん

受賞対象作品は「閉鎖病棟—それぞれの朝—」「半世界」「WE ARE LITTLE ZOMBIES」です。

新井敏弘さんがラリー選手権2連覇達成

国内最高峰のモータースポーツ選手権「2019年JAF全日本ラリー選手権」で、観光大使の新井敏弘さんが一昨年に引き続きシリーズチャンピオンとなり、2連覇を達成しました。



ラリー参戦時の新井さん

聖火リレー運営ボランティア募集
県では運営ボランティアを募集しています。応募には、県内に在住・在勤・在学する5人以上のグループなどの条件があります。募集要項を専用サイト(<http://affs://gunma-sports.jp/>)で確認してください。
募集期限 1月20日(月)
問合せ先 県聖火リレーボランティア事務局(☎080-4771-3588)

小規模特認校への

通学申請を受け付けます

4月1日(水)から、伊香保小学校と小野上小学校で、小規模特認校制度を導入します。

小規模特認校制度とは

児童生徒数の少ない小・中学校で通学区域の制限を外し、他の通学区域からの通学を認める制度です。希望する保護者は、市内のどこからでも入学・転学させることができます。

入学・転学日 4月1日(水)
申請期間 1月6日(月)〜2月14日(金)

対象者 令和2年度に小学校1〜6年生になる児童の保護者

申請場所 学校教育課窓口
持ち物 ①世帯全員が記載されている住民票 ②印鑑

申請後の流れ 審査後、許可書を各家庭に郵送します

その他 通学の際に公共交通機関を利用する人は、補助の対象となる場合があります。詳しくは問い合わせください

問合せ先 [☒](mailto:info@city-nakanaka.jp)学校教育課(☎22121)

新入学児童に入学指定

通知書を配布します

令和2年度に小学校へ新入学する子どもに、入学指定通知書を配布します。

入学該当者 平成25年4月2日〜平成26年4月1日生まれの子ども

通知書の配布方法 ①洪川地区Ⅱ自宅へ郵送(一部は自治会を通じて配布します)

②伊香保・小野上・子持・赤城・北橋地区Ⅱ在籍する幼稚園・

保育所(園)を通じて配布(在園児以外と一部私立の在園児は郵送となります)

配布時期 1月中旬
その他 通知書が届かない場合や、氏名・住所などに誤りや変更があった場合は、学校教育課へ連絡してください

詳しくは、[☒](mailto:info@city-nakanaka.jp)学校教育課(☎22121)へ。

縁起物の熊手を手に



年末に、暮れの風物詩である並木町の八坂神社の「酉の市」に行ってきました。

酉の市は、他の地方では11月の酉の日に行われる祭りですが、渋川では古くから12月に「お酉様」と呼ばれて行われ

こんにちは!!
市長です

Vol.26

「酉の市」

境内では、昔ながらの出店があり、新年の開運招福、商売繁盛を願い、縁起熊手を買いたい求める人が訪れていました。かつては、縁起物や植木などたくさん露天が立ち並びにぎやかだったそうです。今でも地域の人々によって受け継がれていることは素晴らしいです。

八坂神社境内には、1663(寛文3)年から渡御されていたと記録がある神輿や、事業家渋沢栄一が揮毫した「八坂神社」の額も飾られていて、往事の繁栄が偲ばれます。

三国街道の宿場町として、町割り4百年の歴史を持つ渋川のまちなかを、活気のあるまちに再生していきたいと思っています。

境内の一角でたき火を囲み、振る舞われたショウガ入りの甘酒をいただき、身も心も温まりました。

社務所でガラボンの福引きを廻したら、一等賞の玉がきらりと出て、「おめでとー」の掛け声とともに鐘が打ち鳴らされ、びっくりしました。賞品のお米を抱えて幸せな気分が参道を帰りました。

今年は「子」年。十二支の始まりです。皆様にとって良い年になりますようお祈りします。

渋川市美術館・桑原巨守彫刻美術館(☎3215)

美術の小窓



《春香花》

桑原巨守 作
1990年制作
高さ:64cm
素材:木

高村光雲の孫弟子として、東京美術学校時代に木彫を学んだ桑原巨守。早春の季節感を表現したかのような年明けにふさわしい木彫作品です。常設展で公開しています。

●イベントカレンダー

会場	展示内容	期日	観覧料
常設展示室	常設展・後期	3月29日(日)まで	200円
企画展示室	The rising generation17 福井諭史 山田美智子	1月13日(祝)まで	無料
市民 ギャラリー	第44回 渋川・北群馬 図工美術作品展	1月17日(金)~ 2月2日(日)	無料

■開館時間 午前10時~午後6時(入館は午後5時30分まで)
※観覧料は、65歳以上・中学生以下は無料

●1月の休館日 1日(祝)~4日(土)、7日(火)、14日(火)、
21日(火)、28日(火)

榛名の巨大噴火の後、厚い軽石層に覆われた地に再び人が戻り、復興の光が差すのには、従来考えられていたほど長い歳月を必要としませんでした。

渋川医療センター建設に伴って調査された白井掛岩遺跡では、6世紀末ごろの住居跡や飾り馬具をもつ7世紀初めの古墳が発見されました。同じ白井地内の尖野遺跡でも6世紀末~7世紀初めの古墳が築かれ、耳飾りや多くのガラス玉類が出土しています。大災害から50年もたたずに復興が始まり、古墳が築かれるまでになったのです。

このほか渋川(坂下町)や中村などでも、同時期の古墳が利根川に沿う形で出現します。利根川対岸でも北橋の水泉寺古墳群や宮田のいなり塚古墳が築かれ、飾り馬具が数点副葬されています。

一方で、積石塚は一部地域を除いて築かれなくなっていきます。



白井尖野遺跡1号古墳の横穴式石室

古を訪ねて ② 復興の時代へ



あじさい ギャラリー

このコーナーでは、各地域の
公民館で活動をしている
サークルの作品を紹介します

ちぎり絵あじさい会

代表 春原けさ さん
☎23-0558

中央公民館で、第1・3火曜日に活動しています



「田舎の風景」
中澤いせ子(八木原)



「いちご」
関口みつ江(行幸田)



「えび」
春原けさ(金井)



「てっせん」
岸みつ子(行幸田)



広報クイズ&アンケート

※クイズ正解者の中から抽選でプレゼントが当たります。当選者には、郵送で引換券を発送します。引換券を「しぶさん」に持参し、プレゼントを交換してください(応募は1人1枚)

今月のプレゼント

錦光堂
渋川銘菓「こがねいも(5個入り)」を
5人にプレゼント

桂皮末のもつ独特な香りと飾り気のない素朴な味を大切にしています。渋川銘菓として、長年親しまれているお菓子です。



錦光堂本店
渋川市渋川(下ノ町)2437 / ☎0101
営業時間 9:00 ~ 18:00(無休)

★広報クイズ

Q 交通政策課に新たに設置した「高齢者〇〇〇〇センター」

★アンケート

- ①今月号で一番関心を持った記事を教えてください
- ②今後取り上げてほしい内容があったら教えてください
- ③広報に関するご意見をお聞かせください

★応募締切 1月20日(月)消印有効

★応募方法

広報クイズの答えを記入し、住所、氏名、年齢、アンケートを記入して応募してください。

〈郵送の場合〉

〒377-8501 渋川市石原80
「広報クイズ1月号係」

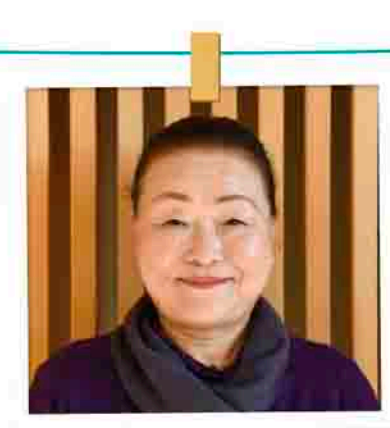
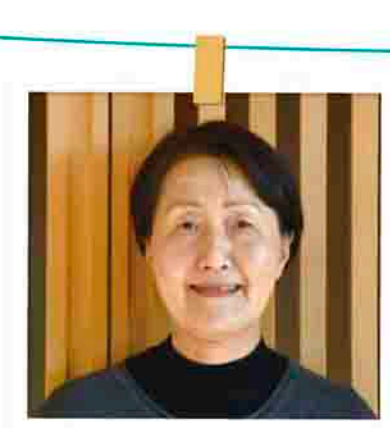
〈応募フォーム〉



〈メールの場合〉

s-oubo@city.shibukawa.gunma.jp

件名を「広報クイズ1月号係」にしてください



今井 潔子さん
(北橘町真壁)

私の
ふるさと紹介

10



栃木県鹿沼市
人口:95,761人
(R1.12.1)
面積:490.64km²

鹿沼市は、栃木県の西部に位置しています。昔から職人のまちと呼ばれ、大工や建具職人がたくさんいました。団地に木工団地なんて名前がつくほどでした。

有名なのは、鹿沼秋まつりですね。もう200年くらい続いているとても大きなお祭りなんです。それぞれの町に彫刻屋台があり、それを曳き回します。造りも、職さんが手掛けているので精巧ですし、障子などもついていました。屋台が向かい合って、互いにおはやしを競演する「ぶつつけ」は迫力満点ですよ。



写真提供 鹿沼市

結婚を機に北橘町に移り住んでから、もう長いことたちますが、この地域の良さは人の温かみだなあとしみじみ思います。当時、右も左も分からなかった自分を温かく受け入れてくれた人たちには、とても感謝しています。

ただやはり、この地域は坂が多くて歩いて移動するのは大変だなと感じてしまいます。今でも原付を生活の足として使っています。この先の移動手段の確保が今の渋川市に大切なのではないかなと思いますね。



樋田 光希さん
(6年)

理科の授業で、塩酸を使ってアルミを溶かす実験をしたり、今の科学技術でどこまで太陽に近づくことができるか考えたりするのがとても楽しいです。答えを自分で見つけれられたときは、すごくうれしい気持ちになります。将来は、理科の先生になりたいです。

渋川っ子、将来の夢を語る!!

今号は「渋川市立長尾小学校」 Vol.10

修学旅行で鎌倉に行ったとき、バスガイドさんが高德院の大仏や長谷寺を案内してくれました。分かりやすく説明してくれて、とても楽しい修学旅行になりました。

私も、優しく、どんな所でも案内できるバスガイドになりたいです。



茂木 亜梨沙さん
(6年)

各コーナーに掲載を希望する人を募集します!

- ★「私のふるさと紹介」
- ★「我が家のペット自慢」
- ★「ちびっこ写真館」

上記コーナーに掲載を希望する人を募集しています。詳しくは、右記2次元コードにアクセス!



学ぶ楽しさを味わう | ICT活用推進事業

公開授業でデジタルアート作成に挑戦



12月5日、古巻小学校でICTを活用した公開授業が開催されました。授業では、4年生がパソコンソフトで絵を描き、プログラムで動かすデジタルアートの作成に挑戦。子どもたちはグループに分かれて、海中、宇宙、花火などのさまざまな題材を設定し、自分たちが描いたキャラクターが動く様子を楽しみながら、愉快的な作品を仕上げていました。



子持中学校創立50周年記念式典 在校生も卒業生もみんなで祝福



11月29日、子持中学校で「創立50周年記念式典」が開催されました。式典では、9月に先行して行われたタイムカプセル開封式の様子を科学部の生徒が撮影した映像放映のほか、3年生が「大地讃頌」の合唱を披露。卒業生の放送作家の安達元一さんの記念講演も行われ、関係者みんなで創立50周年を盛大に祝いました。

伊香保中学校「スケート教室」 元オリンピック選手と一緒に楽しむ



11月27日、県総合スポーツセンター伊香保リンクで伊香保中学校の「スケート教室」が行われました。今回の講師は、オリンピックで活躍した黒岩敏幸さんと宮崎今佐人さん。参加した生徒41人は、元オリンピック選手の指導に刺激を受け、スケートの上達を目指して、楽しみながら滑っていました。

提案型市民協働事業「みんなの学校」上映&講演会 全ての子どもに居場所がある学校づくり

11月16日、北橋公民館で映画「みんなの学校」の上映と講演会が開催されました。映画は、全ての子どもが通い続ける「不登校ゼロ」を目指す小学校の取り組みを記録したもの。講演会では、映画の舞台となった学校で校長を務めた木村泰子さんが、自らの経験を元に子どもに寄り添う教育について語ってくれました。





当日の様子は
こちら

ひと足早いクリスマス「商店街謎解き脱出ゲーム」 イルミネーションに彩られた商店街を親子で回遊



12月14日、渋川駅前通り商店街で「商店街謎解き脱出ゲーム」が開催されました。渋川青翠高校の生徒74人がスタッフや盛り上げ役として協力し、参加した約200人の親子連れが謎に隠されたお店を探し当てながら商店街を回遊。駅前広場では、お菓子などが当たる抽選会も行われ、イルミネーションに彩られた商店街が大いに盛り上がりました。



群馬県立自然史博物館「移動博物館」 恐竜の化石に大興奮



11月30日と12月1日の2日間、渋川公民館で県立自然史博物館による「移動博物館」が開催されました。貴重な化石や剥製が渋川公民館に集まり、訪れた子どもたちは間近で見る恐竜の化石に大興奮。学芸員から恐竜についての解説をしてもらい、熱心に聞き入っては太古の昔に思いをはせていました。

しぶかわご当地グルメ展示販売会in道の駅こもち 渋川自慢の特産品に舌鼓



11月23日と24日に「しぶかわご当地グルメ展示販売会」が開催されました。観光客でにぎわう道の駅こもちの特設ブースで、しぶかわ商工会が水沢うどん、ホルモン焼き、田舎まんじゅうやこんにやくなどの市の特産品を販売。立ち寄った市民や観光客は、試食を味わいながら、渋川自慢の味を買い求めていました。

渋川西小学校「地域のお年寄りとの交流会」 昔の遊びなどの研究成果を発表

12月4日、渋川西小学校で「地域のお年寄りとの交流会」が行われました。3年生が「むかしのくらし 調べたことの発表会」と題して、昔の暮らしや遊びなどについての研究成果を発表。ベーゴマの遊び方やブリキのおもちゃの製造方法など、子どもたちが図書館で一生懸命調べた内容に、地域の人も感心していました。



情報BOX

■本庁・各行政センターの電話番号

- 本庁舎・第二庁舎 ☎22-2111
 - 伊香保行政センター ☎72-3155
 - 小野上行政センター ☎59-2111
 - 子持行政センター ☎24-1211
 - 赤城行政センター ☎56-2211
 - 北橘行政センター ☎52-2111
- ※市外局番は0279です



**1月の防災行政無線
定期放送訓練**
 1月15日(水) 午後1時
 1月22日(水) 午後2時
問合せ先 ☒危機管理室
 (☎22130)

お知らせ

**就学が困難な
児童・生徒を支援します**

■学校教育課

援助内容 学用品費、修学旅行費、校外活動費など

対象 市内の小・中学校に就学中または就学予定で、経済的な理由により就学困難と認められる児童・生徒の保護者

※生活保護法に基づく教育扶助の受給者は除きます

申請方法 就学援助費交付申請書(各小・中学校にあります)に記入し、お子さんが就学中または就学予定の学校へ提出

※申請書は市ホームページからダウンロードできます

その他 家庭の経済状況や生活状況などの審査を行い、援助の決定を行います

問合せ先 各小・中学校または、学校教育課(☎22121)

「令和元年分公的年金等の源泉徴収票」が送付されます

■本保険年金課

公的年金の受給者には、1月中旬から下旬にかけて、日本年金機構から「公的年金等の源泉徴収票」が送付されます。確定申告などの添付書類とし

て必要になりますので、大切に保管してください。1月末日までに源泉徴収票が届かない場合は、渋川年金事務所まで交付の手続きをしてください。

初市が開催されます

とき 1月12日(日)午前11時～午後9時
ところ 新町五差路交差点～渋川郵便局前 ※当日は、車両通行止めになります
内容 縁起物のだるまや繭玉飾りなどの小正月用品を販売
問合せ先 ☒商工振興課(☎22596)または、渋川商工会議所(☎251311)



この調査は、農林業・農山村地域の実態を明らかにする最も基本的な調査です。

1月中旬から対象者のところに調査員が訪問しますので、ご協力をお願いします。

対象 農業や林業を行っている個人および法人

問合せ先 情報政策課(☎22320)

第二庁舎電話交換機の交換工事を行います

■本財政課

第二庁舎の電話交換機の交換工事を次の日程で実施します。工事中は、電話がつながりにくくなります。

とき 1月15日(水)午後9時～11時(予定)

問合せ先 財政課(☎22414)

2020年

農林業センサス

■本情報政策課

令和2年2月1日現在で、「2020年農林業センサス」が全国一斉に実施されます。

広告募集中

【広告】

【広告】



市立図書館からのお知らせ

☎0644

こども映画会

とき 11日(土)午前11時から
内容 「おしりたんてい ププッ コアラちゃんだ
いかつやく」ほか

萌えの子おはなし会

とき 18日(土)午後2時から
内容 「コンちゃんのかぜようじん」ほか

映画鑑賞会

とき 19日(日)午後2時から
内容 「ねぼけ」(2016年/日本)

市民グループ「参加ラボ」の対話・交流イベント

市民グループ「参加ラボ」が月1回、図書館で開く「対話・交流イベント」の第1回です。毎回のテーマに基づき、参加者全員で対話、交流します。

とき 21日(火)午後6時から
内容 子どもの居場所を考える「不登校はひとつの個性」

ゲスト 上原志之夫さん(渋川教育研究所長)

参加料 無料

参加方法 当日直接会場へ

今|月|の|お|す|す|め|本



「茨城・栃木・群馬
ご朱印めぐり旅」
ジェイアクト/著
メイツ出版/刊

「神社仏閣に行くのはお正月だけ」という人も、今年のご朱印帳を手に、市内、県内のお寺や神社に出掛けてみませんか？

副題は「乙女の寺社案内」ですが、男性にも年配の人にも「入門編」として最適な一冊です。

〈今月の休館日〉

1日(祝)～3日(金)、6日(月)、14日(火)
20日(月)、27日(月)、30日(木)



催し物

鉄道(馬車鉄道と路面電車)の記憶展

生涯学習課

渋川市の近代交通網の礎となり、最盛期には伊香保、高



市内を走っていた路面電車

崎、前橋、沼田および中之条行きの5路線で、生活や観光の足として活躍した路面電車などの写真や関連資料を展示するイベントを開催します。
〈本庁舎記憶展〉
とき 1月14日(火)～24日(金)午前8時30分～午後5時15分(市役所閉庁日も開催)
※14日は開催セレモニーを行うため午後0時15分から
ところ 1階市民ホール
〈第二庁舎記憶展〉
とき 1月27日(月)～31日(金)午前8時30分～午後5時15分
ところ 2階あじさいサロン
問合せ先 生涯学習課(☎22)2500)

渋川バンドフェスティバル 特別合同演奏会

生涯学習課

市内で吹奏楽などの音楽活動に親しんでいる小・中学生、一般の9団体が一堂に会して合同演奏を行います。

とき 1月18日(土)▽公開リハーサルⅡ午後1時30分から
▽合同演奏Ⅱ午後2時30分から
※開場は午後1時から
ところ 子持社会体育館
演奏曲 星条旗よ永遠なれ、オームズ・オブ・ラブ、パプリカ
入場料 無料
問合せ先 生涯学習課(☎22)2500)



募集

災害時の外国人支援者養成講座

危機管理室

災害の発生時に外国人の心に寄り添いながら支援できる人材を養成する講座です。受講者の語学力は問いません。

とき 2月5日、12日、19日、26日の午後7時～9時(いずれも水曜日・全4回)
ところ 市役所第二庁舎203会議室
内容 ▽避難所運営訓練(図上・実技)



外国人への支援の方法を学びます

▽災害時の外国人支援のあり方と今後の活動について
講師 市防災専門員
定員 30人(先着順)
参加料 無料
申込期間 1月6日(月)～31日(金)
申込み・問合せ先 電話で危機管理室(☎22)2130)へ

防災心理セミナー

危機管理室

とき 1月19日(日)午後1時30分～3時30分
ところ 渋川公民館

内容 ▽防災心理とは何？
▽防災心理が及ぼした事例
▽防災心理の必要性

講師 市防災専門員
定員 70人(先着順)

参加料 無料

申込期間 1月6日(月)～17日(金)
申込み・問合せ先 電話で危機管理室(☎22)2130)へ

多文化共生社会を 目指した交流会

本 オリピック・パラリンピック共生社会推進室

とき 2月1日(土)午前10時30分〜午後2時

※受付は午前10時から

ところ 渋川公民館および市役所第二庁舎もみじサロン

内容 立食ランチ、豆まき、ステージ発表など

定員 80人(先着順)

参加料(食代) ▽一般(高校生以上) 800円(国際交流協会員は500円) ▽外国人 500円 ▽小・中学生 300円 ▽未就学児 無料

その他 ▽ダンスや合唱など自国の文化をステージで発表してくれる外国人の皆さんを募集しています(応募者多数の場合は抽選) ▽当日、運営の手伝いをしてくれるボランティアも募集しています

外国のダンスをみんなで踊る



外国のダンスをみんなで踊る

申込期間 1月8日(水)〜24日(金)

申込み・問合せ先 電話または

メールで市国際交流協会事務局

(オリピック・パラリンピック共生社会推進室内) ④221

880-0281 shibukawa@city.shibukawagunma.jp へ

shibukawagunma.jp) へ

出会い交流イベントの 参加者

■生涯学習課

「チヨコつと湯けむり石段街でホットな出会い」と題した出会い交流イベントを開催します。石段街の散策やカップリングタイムを通じて、素敵な出会いを見つけませんか?

とき 2月9日(日)午後1時30分〜4時30分(終了予定)

※受付は午後1時から

ところ 石坂旅館(伊香保町伊香保)

※現地集合または、市役所からマイクローバスで送迎します

対象 25〜40歳の独身男女

定員 28人(男女各14人)

※定員を超えた場合は、市内在住の人を優先し抽選

参加料 ▽男性 1,000円 ▽女性 500円

申込方法 電話または、件名「2月9日出会い交流イベント」申込、住所、氏名、性別、年齢、電話番号を記入し、メールで生涯学習課(④22362)へ

申し込み・問合せ先 電話または

メールで市国際交流協会事務局

(オリピック・パラリンピック共生社会推進室内) ④221

880-0281 shibukawa@city.shibukawagunma.jp へ

shibukawagunma.jp) へ

shibukawagunma.jp) へ

shibukawagunma.jp) へ

shibukawagunma.jp) へ

shibukawagunma.jp) へ

市民救急活動支援員を募集

支援員の活動概要 市内で傷病者が発生したとき、支援員には、渋川広域消防本部からメールが送信されます。メールを確認し、救急車到着より早く対処可能と判断した場合に現場に急行し、応急処置などを施した後で、傷病者を救急隊員に引き渡します

※災害現場や火災現場で活動することはありません

対象 18歳以上の市内居住者

定員 5人

報酬・保険 報酬や謝礼などはありませんが、市の負担で「ボランティア保険」に加入します

講習期間など ①応募者には、本制度の趣旨を十分理解した上で面接を行い、渋川広域消防本部で実施する「上級救命講習」を受けてもらいます。(上級救命講習修了者には、補助講習を受講していただくことがあります)

②面接・上級救命講習を終え、支援員をお願いする人には、渋川広域消防本部で実施する指定講習を受講していただきます。

※支援員としての活動は、3月1日(日)から開始する予定です

申込方法 所定の用紙(市保健センターにあります)に必要な事項を記入し健康管理課へ

※用紙は市ホームページからダウンロードできます

申込期間 1月15日(水)〜31日(金)

問合せ先 ■健康管理課(④251321)



yshibukawagunma.jp) へ

※グループで申し込む場合は、同行者の情報も記入してください

※迷惑メール設定をしている人は、右記ドメインからのメール受信を許可してください

申込期限 1月31日(金)

問合せ先 生涯学習課(④22362)

500)

500)

500)

500)

500)

500)

500)

500)

500)

500)

500)

500)

500)

渋川市臨時職員(会計年度任用職員)の登録者

■本人事課

令和2年度に市の臨時職員(会計年度任用職員)として勤務を希望する人を随時募集しています。

募集職種 ▽資格不要 一般事務職、各種施設職員など

▽資格必要 保育士、幼稚園教諭、保健師など

※社会保険加入者には期末手当を支給します

任期 1年以内 ※更新する場合もあります

勤務日・勤務時間 職種・配属部署によって異なります

※部署により土・日曜日、祝日の勤務あり

勤務地 市役所本庁舎、第二庁舎、その他市有施設など

各種保険 勤務形態に応じて、社会保険・労働保険が適用

登録方法 登録申込書(市のホームページからダウンロード

できます)または、市販の履歴書に写真を貼付し、希望条件などがある場合は明記して人事課へ

※登録しても必ず採用されるとは限りません

※令和元年度に登録した人も、改めて登録が必要です

登録の有効期限 令和3年3月31日(水)

採用方法 選考により採否を決定します

その他 勤務条件の詳細など、令和2年度から新たに始まる会計年度任用職員制度の概要については、市ホームページで確認するか、人事課へ問い合わせてください

問合せ先 人事課(④22362)



市民スキー大会 参加者募集

本スポーツ課
とき 1月19日(日) ※受付時
間 午前8時～8時30分
ところ かたしな高原スキー場
対象 市内在勤・在住・在学の人
種目 大回転(Aクラス(競技志向)、Bクラス(一般)のクラ
ス別)
種別 ▽両クラス共通 中学生
生 49歳以下男子、50歳以上
男子、中学生以上女子 ▽ク
ラス別なし 小学生男子・女子
参加料 ▽小・中学生 500円

▽高校生以上 1000円
※リフト代は別途自己負担
申込方法 住所・氏名・年齢参
加クラス・電話番号をファクス
または、はがきで飯塚弘孝さ
ん(☎233731・〒3771
0008・渋川市上郷1823
135)へ



※下の2次元
コードから申
し込みするこ
とができます
※今回から事前申込が必須です
申込期限 1月16日(木)(必着)
その他 保険は各自で加入し
てください
問合せ先 スポーツ課(☎222
241)または、飯塚弘孝さん
(☎233731)

スキー講習会 参加者募集

本スポーツ課
とき ①1月13日(祝)午前8時
45分 ②1月19日(日)午後0時
30分 ③2月2日(日)午前8時
45分 ※全て現地集合
ところ かたしな高原スキー場
内容 ①基礎スキー講習(ジュ
ニア・初心者・中級者・上級者)
②大会バーンを使用したポー
ル講習 ③ジュニア基礎講習
一般基礎講習・ポール講習
対象 市内在勤・在住・在学の人
参加料 ▽①、②はリフト代
▽③はリフト代とポールレン
タル料(500円)
申込方法 申込用紙(中央公民



館、渋川公民館にあります)に
必要事項を記入し、ファクスで
飯塚弘孝さん(☎233731)へ
※下の2次元
コードから申
し込みするこ
とができます
※リフト券希望者には申込時
に特別料金であっせんします
申込期限 ①1月9日(木)
②1月16日(木) ③1月30日(木)
※全て必着
その他 保険は各自で加入し
てください
問合せ先 スポーツ課(☎222
241)または、飯塚弘孝さん
(☎233731)



渋川老人福祉センター のお知らせ

渋川老人福祉センター
いづれも、問い合わせは渋
川老人福祉センター(☎2317
65)へ。
〈無料巡回バスの運行〉
とき 毎週日曜日
コース 午前9時15分前原団
地発 9時40分スカイテルメ
渋川 10時15分渋川老人福祉
センター着。帰りは午後2時
センター発(逆コース)
〈ひだまり健康教室〉
とき 1月9日(木)午後1時30

分 2時30分
内容 楽しみながらできる簡
単な運動
講師 市介護予防サポーター
持ち物 タオル、飲み物
〈渋川青翠高校和太鼓部演奏会〉
とき 1月12日(日)午前11時
11時30分

入場料 無料
〈入澤町お雛子保存会演奏会〉
とき 1月19日(日)午前10時30
分～11時
入場料 無料
〈ドリームスターズ新春歌謡
コンサート〉
とき 1月26日(日)午前10時30
分～11時30分
入場料 無料
〈ふれあい浴場〉
とき 1月26日(日)

入場料 無料(渋川市民のみ)
〈1月の休館日〉
1日(祝) 3日(金)、6日(月)、14
日(火)、15日(水)、20日(月)、27日(月)

文学館

**徳富蘆花記念文学館
臨時休館のお知らせ**
徳富蘆花記念文学館
全館保守管理などのため、
次のとおり休館します。
休館日 1月17日(金)
問合せ先 徳富蘆花記念文学
館(☎22237)

令和2年度「わくわく学び塾」の 講師を募集します



今年度行われた「はじめての蠟書(ろうしょ)入門」

自身の知識や技能などを伝える講座の講師
を募集します。

講座内容 生涯学習全般(競技スポーツは対象
外です)

※営業や販売を目的とするものは対象外

指導時間 1回2時間程度(2回以上10回ま
で)

指導料 受講生1人(組)=1,000円

その他 ▷受講生の募集と会場予約は公民館
が行います ▷受講生が5人未満の場合は中
止になります ▷各公民館により募集要件が
異なります

※詳細は各公民館にある募集案内をご覧ください

申込方法 所定の申込書(各公民館にありま
す)に必要事項を記入し、郵送、ファクスまた
は持参で中央公民館(〒377-0008・渋川/坂下町
908-21・☎201202)へ

申込期限 1月21日(火)必着

問合せ先 中央公民館(☎24321)

令和2年度各種健(検)診受診希望調査

受診を希望する人は1月31日までに調査票を提出してください

令和2年度に行う各種健康診査、各種がん検診などの受診希望調査を実施します。

健康で充実した日々を過ごすためにも、年に一度、健(検)診による健康チェックを受けましょう。

健(検)診の種類・実施方法など 下表のとおり

対象 20歳以上の人

申込方法 1月中旬に世帯ごとに「各種健康診査・各種検診希望調査票」を郵送します。受け取ったら、必要事項を記入し、期限までに同封されている返

信用封筒で市保健センターへ送付してください

調査票提出期限 1月31日(金)

その他 ▷受診を希望した人には、受診票と日程表を送付します ▷調査票の未提出や、希望の有無に印が付いていない場合は、希望がないものとし、特定健診は、加入の医療保険者(健康保険組合、国民健康保険、全国健康保険協会など)が実施するため、希望調査は行いません

詳しくは、**市保健センター**(☎1321)へ。

健康診査等の種類・実施方法など

区分	健(検)診などの種類	対象年齢など(※1)	内容	実施期間など(予定)	個人負担金(※2)
男女共に対象の検診	結核・肺がん検診	65歳以上	胸部レントゲン撮影 喀痰検査(※3)	5月、 9月~11月	無料
	肺がん検診	40歳以上64歳以下			500円
	後期高齢者健康診査	後期高齢者医療制度加入者	血液検査、血圧測定、 尿検査など	6月~12月	無料
	わかば健康診査	20歳以上39歳以下	胃部X線撮影 便潜血反応検査 超音波検査	5月~7月	1,000円
	胃がん検診(バリウム)	40歳以上		6月~12月(※4、※5)	1,000円
	大腸がん検診			容器代200円 検診料300円	
	腹部超音波検査			7月~2月	3,200円
	歯周疾患検診	20・25・30・35・40・45・50・55・60・65・70歳になる人	口腔内診査	6月~1月(※6)	1,000円
男性が対象の検診	前立腺がん検診	50歳以上の男性	血液検査	6月~12月(※4)	500円
女性が対象の検診	子宮頸がん検診	20歳以上の偶数年齢の女性(※7)	子宮頸部の細胞検査	6月~2月(※8、※9)	各1,000円
	乳がん検診	40歳以上の偶数年齢の女性(※7)	乳房X線撮影		
	骨密度検診	30・35・40・45・50・55・60・65・70歳になる女性	超音波によるかかとの骨密度測定	7月~11月	1,000円

※1 対象年齢は令和2年度末(令和3年3月31日)時点の年齢です

※2 市民税非課税世帯および生活保護受給世帯の人は個人負担金が免除になります。必ず事前に市保健センターまたは各行政センターで申請してください

※3 結核・肺がん検診で、喀痰検査が必要な人は負担金が500円増えます

※4 胃がん検診・大腸がん検診・前立腺がん検診は同日実施となります

※5 大腸がん検診の採便容器は事前購入が必要です

※6 検診は、指定医療機関で実施します

※7 偶数年齢とは年度末時点で40・42・44歳など、偶数年齢になる人です

※8 子宮頸がん検診の受診は、集団検診会場と指定医療機関から選択できます

※9 乳がん検診は、同日実施される子宮頸がん検診と併せて、集団検診会場で受診できます

歯周疾患検診のお知らせ

今年度の検診期間は残り1カ月です

生涯にわたる健康維持と歯の喪失を予防するため、歯周疾患検診を実施しています。今年度から対象者が20歳から70歳までの5歳刻みの年齢に拡大しました。

「各種健康診査・各種検診希望調査票」で、歯周疾患検診の受診を希望した人および新規対象者に、令和元年5月中旬に通知と受診票などを送付しました。未受診にならないよう、自分や家族の受診状況を、もう一度確認してください。受診票などを紛失した場合や新たに受診を希望する人は、市保健センターに連絡してください。

対象 市内在住で、今年度中に満20・25・30・35・40・

45・50・55・60・65・70歳に到達する人

自己負担金 1,000円

※生活保護受給世帯および市民税非課税世帯は無料になりますので、事前に市保健センターまたは各行政センターに連絡してください

検診期限 1月31日(金)

その他 検査の詳細や実施医療機関などは、市ホームページをご覧ください

詳しくは、**市保健センター**(☎1321)へ。



▲市ホームページはこちらから

2月のシニア筋力ぐんぐん教室

とき・ところ 下表のとおり

内容 ▷生活動作に必要な筋力や体の動きを身につける10の筋力トレーニング=いすを使って、簡単な動作を繰り返すトレーニング



▷介護予防のミニ講話(会場ごとのテーマは下表の番号で確認してください)=①理学療法士の「かんたん運動でフレイル予防」 ②歯科衛生士の「知っていますか?オーラルフレイル!!」

③管理栄養士の「高齢者のおやつは栄養補給のチャンスです」 ④保健師の「みんなで笑ってフレイル予防大作戦!」

対象 おおむね65歳以上の人

持ち物 動きやすい服装、飲み物、室内用運動靴

参加方法 当日直接会場へ

問合せ先 本介護保険課(☎22116)

とき	ところ	ミニ講話
3日(月)	中央公民館	③
4日(火)	子持公民館	②
6日(木)	豊秋公民館	④
7日(金)	伊香保公民館	②
17日(月)	西部公民館	①
18日(火)	古巻公民館	④
25日(火)	北橋行政センター(市民ギャラリー)	②

午前9時30分～11時00分
(受付:午前9時15分から)

もしもに備えて知っておきましょう

AEDの使い方などを学ぶ救命講習会を開催します

皆さんの命を守るために、市役所や公民館などの公共施設や学校、温泉施設、市内コンビニエンスストアなどさまざまな場所にAEDを設置しています。

設置場所の詳細は、「しぶかわ情報マップ」(<http://www2.wagmap.jp/shibukawa/>)の健康・福祉・医療情報から「AED設置場所情報」を確認するか、右の2次元コードからアクセスしてください。



いざという時に慌てず適切にAEDを使用できるように、救命講習会を開催します。

〈AEDとは〉

AED(自動体外式除細動器)は、突然心肺停止などの状態となった人に対し、応急手当を行う際に使用する器械です。心停止から電気ショックが1分遅れるごとに、約10%ずつ救命率が低下するといわれているため、できるだけ早く処置を行うことが大切です。



〈救命講習会の内容〉

とき 3月7日(土)午前9時～正午

ところ 渋川広域消防本部

対象 渋川広域圏内在住・在勤・在学の人

定員 30人(抽選)

参加料 無料

持ち物 動きやすい服装

申込期限 2月28日(金)

申込み・問合せ先 渋川広域消防本部(☎0119)または、本危機管理室(☎22130)へ

※受付時間は、平日の午前9時～午後5時

その他 修了者には修了証を交付します

ヘルスメイトがオススメする

今月のレシピ vol.10

『柚子の黄金ちらし寒天』



[1人分の栄養価]
エネルギー61kcal、カルシウム2mg、
食塩相当量0g

cookpad

クックパッドでレシピ公開中



材料(4人分)

粉寒天	2g	A	ゆず果汁	大さじ2
水	300cc		レモン果汁	小さじ2
砂糖	60g		ゆずの皮(すりおろし)	1/4個分

【作り方】調理時間10分程度(冷やし固める時間は含まず)

- ① 小鍋に粉寒天と分量の水を入れて火にかける。沸騰したら弱火にして2～3分煮詰め、砂糖を加え溶かす。
- ② ①の鍋を火からおろし、かき混ぜながら粗熱をとったらAを混ぜ入れる。
- ③ 水で濡らした型に②を流し入れ、冷やし固める。
- ④ 好みの大きさ、形に切る。

今月のポイント

縁起が良いことを連想させる甘い寒天寄せは、お節料理の「祝い肴」になります。原料が海藻の寒天は食物繊維が豊富ですが、同時に取れる糖分には注意が必要です。

みんなの 学び舎



赤城南中学校は、東には間近に赤城山、西には榛名山は もちろん遠く白根山まで望め、校区内には上三原田の歌舞伎舞台、瀧沢石器時代遺跡などがある自然と歴史・文化豊かなところにあります。学校教育目標は、「進んで学ぶ生徒」「思いやりのある生徒」「心身共に鍛える生徒」です。各学年1学級の小規模の学校ですが、「学んでよかったと思える学校」「誇れる学校」にしようといっしょにみんなで協力して取り組んでいます。

- 所在地 渋川市赤城町滝沢191番地1
- 生徒数 105人(令和元年12月1日現在)

【学校の一押しスポット】

「立志の塔」

正面玄関前にあります(写真左)。昭和59年に建てられ、高さ12m程で両面に時計があります。この塔の下の部分には、卒業生の思い出の品が入っています。成人式などの記念すべき時に開けて中学校時代を懐かしんでいます。

渋川市立赤城南中学校

・渋川のこんなところが好き・

私の住んでいる地域は、建物は少ないですが、その分自然をいっぱい楽しめるところがよいと思います。

樽のイチゴ狩りもお勧めです。甘くておいしい赤城自慢のイチゴを、地域の外の人にも知ってもらえたらなと思います。



南雲 大翔さん (2年)



星野 葉純さん (2年)

「上三原田の歌舞伎舞台」が自慢です。公演は私たちも手伝い、地域の人と力を合わせて行います。たくさんの人と交流するきっかけをくれる大切な場所でもあり、昔から受け継がれてきた地域の宝です。私も、伝統を後世に伝えたいと思っています。

発行 渋川市 編集 総務部総務課
〒377-8501 群馬県渋川市石原80
☎0279-242111 ☎0279-246541

http://www.city.shibukawa.lg.jp/
印刷 シヤーマチ印刷株式会社

この広報紙は自然保護のため再生紙を利用し、環境にやさしい植物油インキを使用しています

表紙の写真



今号の表紙写真用に、かに石幼稚園の園児6人が「ねずみ年」にちなんだ作品を作成してくれました。自分の背よりも大きな模造紙に、思い思いに描いたネズミの絵や折り紙を貼り付けたり、紙コップに色紙を巻き付けて、ネズミのおひなさまを作ったりと、とてもかわいらしく仕上げてくれました。

編集後記

あけましておめでとございます。令和初の新年号の編集後記を担当することができ、なんだか今年はよい年になりそうなお気がします。ところで、皆さんお気付きでしょうか？なんと今号は、記念すべき「1000号」なんです。今年1年が皆さんにとってサンサンと太陽のごとく輝く年になりますように。今年も「広報しづかわ」をよろしく願います。(お)



渋川 今昔

—HISTORY—
No.22

「成人式」



昭和50年の「成人式」は、4月6日の桜が咲く頃に、市総合公園「成人の森」で開催されました。植樹の後に、スクエアダンスを踊ったり、友人と将来を語り合ったりして、成人の誓いを新たにしていました。

今年は、1月12日(日)に子持社会体育館で、市全域の新成人を対象に開催されます。

防災無線の自動音声電話番号

☎0800-800-7373

ほっとマップメールで市の情報を配信



「マチイロ」で広報しづかわを配信

